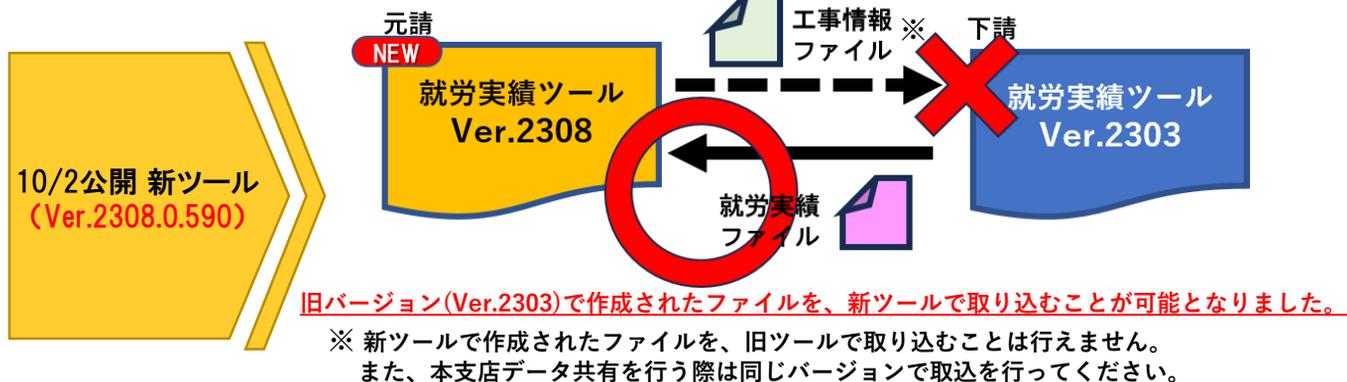
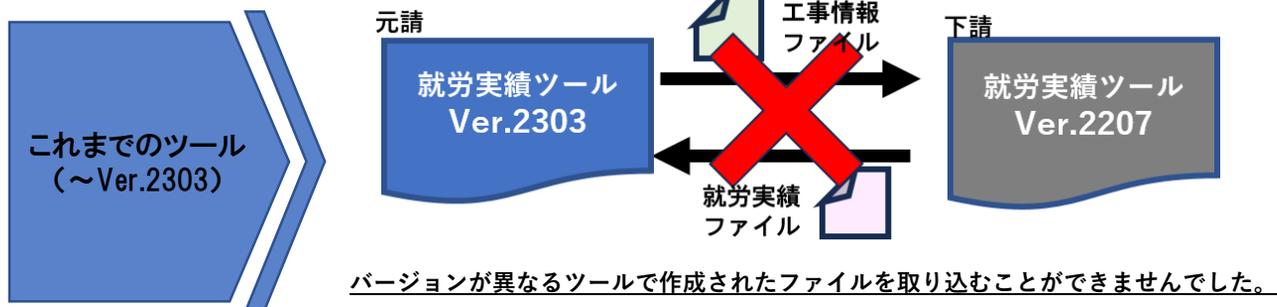


# 「就労実績報告作成ツール」 新バージョン(Ver.2308.0.590)の主な改修内容

## 旧バージョンで作成したファイルの取込が可能へ

これまで、元請・下請間で電子申請のファイルを受け渡す際に、双方のツールバージョンが一致していないと取込が行えませんでした。新ツールでは旧バージョンで作成されたファイルを取り込むことが可能となります。



## 下記の機能を利用されている方向けの機能強化

### ・CCUS一括作業方式

⇒一括ファイルに遡及分の就労データが含まれている場合、ファイル取込時に、調整数として追加するかどうかを選択することが可能となります。

### ・本支店データ共有

⇒本支店データ共有内容に、支店事業情報が追加されました。これにより、共有先に共有元の支店事業コードが存在していなくても取込が可能となります。

### ・就業履歴連携用CSVファイル取込

⇒これまででは月末締日のファイルが取込対象でしたが、中日締日のファイルも取込ができるようになります。(ただし、CCUSへのR方式出力は引き続き行えません。)

## 一部の工事コードの変換機能の追加

元請作成 (ccus連携等) 工事情報に任意の工事コード「申請用工事コード」を入力する機能が追加されます。ccus現場IDと工事コードを一致させる必要があるccus一括作業方式において使用したい任意の別コードがある場合等でご利用いただけます。